

展示ホールには町の特産品がいっぱい、国道を通る人たちも立ち寄ります



(六、戒紙中にある写真を欲しい方に、おあげします)

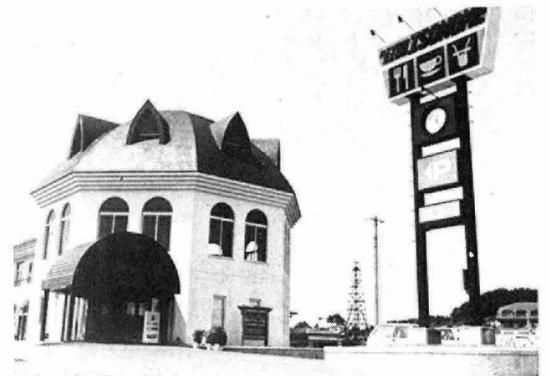
国道一八五号線の馬場目川ほとり、銅板ぶきの屋根と白い壁が映える「リバーサイド磯ノ目」。鉄筋コンクリート二階建てで、吹き抜きの天井がドーム型をした特徴的な造りになっています。

昭和六十年八月オープン。雇用促進事業団と町が、勤労者の福祉増進のために建設したもので、建設工事は事業団が八千九百五十六万円、町が八百万円。施設内の会議室や研修室は、町内外の皆さんに広く活用されています。

また、一階の展示ホールでは家具、建具をはじめ木工芸品、鍛冶製品、酒、菓子など町の特産品を紹介しながら、即売も行っています。一階には食堂も設けられており、おみやげ品をそろえるため、あるいは食事や休憩場所として、国道を通るドライブや観光客にも利用されています。

リバーサイド磯ノ目

町の施設



発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所 ☎ 0188 (52) 2430

町文化財に四点指定

考古資料の市場標柱など

町の教育委員会では、このほど有形文化財四点を町の文化財に指定しました。今回指定された有形文化財は、古文書一点、彫刻二点、考古資料一点。町指定文化財は、これで七十五点になりました。

▽松橋家（浅見内）文書古

- ① 浅見内村黒印御定書（写）宝永二年、外二通
- ② 浅見内村切支丹御調帳控文政十二年、外二冊
- ③ 浅見内村毛引目録天保四年
- ④ 地焼証拠入・覚
- ⑤ 草刈願口上書（控）天保八年、外十一通
- ⑥ 郷帳持高書抜帳嘉永六年、一冊
- ⑦ 訴訟願天保三年
- ⑧ 売渡証文天保四年
- ⑨ 明治初年教育関係文書
- ⑩ 雑綴、一冊
- ⑪ 鎮守遷宮行列覚帳嘉永二年



石造薬師如来坐像①〜男薬師



石造薬師如来坐像②〜女薬師

⑫ 他

松橋家は代々、藤右衛門を名のる肝煎などの村役人を務めた家で、いわゆる肝煎文書と呼ばれる地方文書を多数保存しており、その保存状態も良好である。

松橋家文書は、江戸時代末から明治初年にかけてのもので、当時の村方の生活が想像される好個の史料となっている。

松橋光博氏（浅見内）所有。



松橋家文書のうちの浅見内村切支丹御調帳控



川原町に立てられていた市場標柱

▽市場標柱考古資料

五城目「市」は、中世に馬場目町村に始まり中世末、五城目に移り、五百年近い歴史を誇っている。以前は二と七の市で、上町と下町交互に開設されていたが、昭和三十八年一月から下町通りだけで開かれるようになり、現在に至っている。また、開設日も二・五・七・十となった。

この標柱は、上町、下町交互に開かれていたころのものである。標柱は、市の道筋の南北のはずれ四カ所（川原町湊宅前、坂市商店角、福祿寿前、高性寺前酒造蔵角）に立

てられていたが、この標柱は川原町に立っていたものである。上町通りの舗装工事の際に捨てられたものを、ただ一本だけ確保したものである。栗の角柱に文字が彫られ従是東北百間」と読める。もともとは、彫られた文字は白く彩色されていた。百間は六尺、約一八二メートルである。上町通りの市の道筋は、このように長さが定められていたのである。

五城目町教育委員会社会教育課所有。一六・五センチ×一七・五センチ×二二五センチ。

▽石造薬師如来坐像① 彫刻

薬師如来は、薬師瑠璃光如来の略。薬師如来は東方淨瑠璃光世界の教主で、衆生の病苦を救い、病気を癒すという如来である。したがって、病いに悩む民衆の信仰をあつめ、薬師講が各地に結ばれるようになった。また、薬草のゆたかな山には、薬師山とか薬師尾根などの名がつけられ、頂上に薬師仏が祀られ、山が薬師信仰の対象とされるようになった。

薬師如来は、普通薬壺を持つが、古い形のは施無畏や与願の印を結んでいる。

この石造薬師如来坐像は、馬場目の森山と呼ばれる薬師山頂の祠に、かつて祀られて

いたものである。薬師山は薬草採集の山であり、古くからの薬師信仰の霊場とされた山である。その山麓には中村安養寺(廃寺)や、今も法羅陀山信仰が伝えられる水沢松樹院などがある。

昔、山頂の祠がこわれた時は、この薬師堂は山麓安養寺境内の薬師堂に移され、同寺が廃寺となった時に、中村の児玉家に移されたという。

舟形光背の中央辺りにある頭部は、螺髪がはつきりしている。童形の趣きのある表情は親しみやすい感じである。両手でかかえたやや大きめの薬壺は、この仏像がまぎれもない薬師如来であることを示している。

かつて、山頂に祀られていた際は、男薬師と呼ばれていた。江戸時代から薬師山は女人禁制であったからである。児玉泰氏(中村)所有。高さ二〇センチ、幅一二・五センチ。

▽石造薬師如来坐像② 彫刻

女人禁制の男薬師の山に封じて、女人のために麓に女薬師が祀られたのは当然のなりゆきであった。

この薬師仏は、その麓の安養寺境内に、いわゆる里宮である薬師堂が建てられ、そこに女薬師として祀られたものである。女薬師らしく、石彫仏の像全体に胡粉状のものが厚く塗られ、彩色のあとが認められ、最初は全体的に白くはなやかな色彩の衣紋であったと思われる。

頭部の螺髪は彫りは浅いが、その表情はやさしく、いかにも女性的ななごやかさが漂っている。男薬師と一対にして見ると、いっそう趣きがある。安養寺が廃寺となったとき、男女一対になって祀られていた二体の薬師仏は、中村児玉家に移され、その屋敷内のお堂に祀られるようになった。背面に、安永二年(一七七六)四月三日の墨書の紀年銘がはつきり読みとれる。

児玉泰氏(中村)所有。高さ二三センチ、幅一三センチ。

五城目町火災予防作文コンクール最優秀作品

「ストーブの火、消してきたの」「うん、たしか消したと思ったよ」

わたしは、秋田に買い物に行くとき、お母さんにこう聞かれたのです。一しゅんわたしはドキッとしました。自分で消したかどうかからなかつたのです。でも、忘れたといえはおこられるので、心配でしたが「消したと思っただよ」とうそをついてしまったのです。

秋田に着いても、「消したかわからない」と言おうかなあ。でも言えばガミガミおこ

られるに決まってる。やはり言うのはよそう。ああ、どうしようどうしよう。こんな気が

怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

五城目小学校五年 岩淵 麻美

持ちなので、せっかく買い物にきたのにちっともおもしろくありませんでした。ときどき、ウーウーとサイレンの音が聞こえると、今ごろ家が火事

でやけて後かたもなくなくな

もなっていたらどうするの」と、大声でカンカンになっておこりました。そして、あまり口もきいてくれませんでした。でも当然だと思えます。本当に火事になっていたら、

今ごろどうなっていたでしょう。お父さんは会社をやめな

きやいけないし、わたしもこの町にいらなくなってしまう

たけれど、火事にならなくて、本当によかったと思いました。このごろこんな言葉が出てきました。「怖いのは、消したつもりと消えたはず」という言葉です。この標語は、消したと思っただよ、というわたしの軽はずみな気持ちがいけないことをおしえてくれているようです。

五城目市発祥の地の記念碑が、馬場目町村農村公園の一角に完成し、四月八日、除幕式が行われました。除幕式には、町村町内会の皆さんなどが関係者約百人が参加、町長らが記念碑の除幕を行い完成を祝いました。

市発祥の記念碑建立 町村農村公園の一角に



白と黒のみかげ石を組み合わせた記念碑

記念碑は、約五百年の歴史を持つ市の発祥地を正しく後世に伝えようと、町と町村町内会が建立したのも、台座を含めた高さは一・八メートル、幅二メートル、白と黒のみかげ石を組み合わせた独特なデザインになっています。

入通線を一部通行止め

5月1日〜8月10日

町道入通線は、道路改良工事のため五月一日から通り返してきなくなりま

▼期間 五月一日〜八月十日

町内を見学し交流会

赴任の先生や職員が参加

町では、4月12日、4月の定期異動で町内の学校や官公庁、団体などに赴任した先生や職員を招いて交流会を開きました。

この交流会は、本町に対する理解を深めていただくとともに、お互いの親睦交流の機会にさせていただこうというもの。業務に支障がないように土曜日の午後開かれました。昨年は学校関係者の交流会と官公庁・団体職員の交流会は別々に開かれましたが、今年は合同の交流会となり、先生や営林署員、湖東総合病院の職員など40人が参加しました。

参加者たちは、役場庁舎を見学した後、福祉バス森山号で恋地山荘、赤倉山荘、五城目城、リバーサイド磯ノ目、雀籠運動公園の施設などを訪れました。またマイクロバス2台に分乗し、森山山頂にも足を運びました。

また、警察署員の皆さんは春の交通安全運動期間のために参加できませんでしたが、4月24日、日を改めて「町内めぐり」が企画されました。



役場庁舎の議場を見学する皆さん

カメラレポート



新入生たちは元気に返事～五城目小学校の入学式

187人が小学校に入学

町内の小中学校で入学式

町内の小学校の入学式は、4月4日行われました。また中学校の入学式は、杉沢中学校と富津内中学校が4日、五城目第一中学校は5日に行われました。

各小中学校の新入学児童・生徒数は次のとおりです。()内は前年度の入学児童・生徒数。

- 五城目小学校 116人(118人) 馬場目小学校 20人(25人)
- 杉沢小学校 2人(7人) 富津内小学校 7人(11人)
- 内川小学校 15人(10人) 大川小学校 27人(18人)
- 五城目第一中学校 209人(182人) 杉沢中学校 7人(5人)
- 富津内中学校 3人(4人)

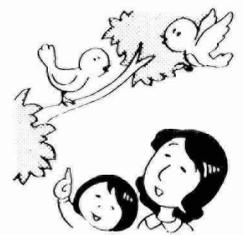
お知らせ

花いっぱい運動

参加団体は申し込みを

公民館では、町をきれいにする運動の一環として、今年度も「花いっぱい運動」を行います。

昨年度この運動に参加した団体などには、すでにご案内しておりますが、参加を希望する団体、グループは、五月十日(土)までに五城目町公民館(☎52-4415)へ申し込んでください。今年度初めて参加されるグループも同様に五月十日までに申し込んでください。



愛鳥週間 5月10日～16日

書道通信講座

受講生を募集

町民教養書道通信講座の受講生を募集しています。この講座は、講師が作成した手本をもとに家庭で学習し、提出された作品を添削して指導するもの。

- ▽対象 一般社会人
- ▽募集人数 約四十人
- ▽受講料 千円(一年間)
- ▽申し込み期限 五月十日(土)
- ▽申し込み先 五城目町公民館(☎52-4415)

観光写真を募集

題材は自然や祭りなど

秋田県観光連盟では、秋田県観光写真コンクールの参加作品を募集しています。

高齢者体力づくり教室

受講生を募集

高齢者体力づくり教室の受講生を募集しています。

- ▽対象 六十歳以上(率浦大学、率浦大学院生を除く)
- ▽開催日・時間 五月二十八日から毎月一回計十回開催 午前九時半～午前十一時半
- ▽内容 軽体操、レクリエーション、フォークダンス、ゲートボールなど
- ▽経費 スポーツ傷害保険料
- ▽応募資格、点数制限なし
- ▽リバーサルフィルムは35mm判以上、プリントの場合は四ツ切
- ▽応募締め切り 十二月三十一日(消印有効)
- ▽問い合わせ・送付先 秋田県観光連盟 秋田市山王四(☎60-11702)

- と諸経費一人五百円
- ▽募集締め切り 五月十五日
- ▽申し込み先 五城目町公民館(☎52-4415)

町内の話題

映画「イタズ・熊」の撮影

北ノ又・蛇喰でロケ

桜田淳子さんも出演

老マタギと孫の少年、そしてクマを美しい大自然の中で描いた映画「イタズ・熊」の撮影が、本町の北ノ又、蛇喰地区で行われています。

「イタズ」とは、マタギ言葉でクマを意味し、映画の舞台は、大正末期の阿仁地方。本町の北ノ又地区は、今では珍しいカヤぶき屋根の家屋



蛇喰の路上で行われた撮影



撮影の合間に恋地山荘でくつろぐ桜田淳子さん

が並んでおり、蛇喰地区にはカヤぶきの廃屋があったことから、豊かな自然とともに、当時の状況を再現するには最適地として、北ノ又・蛇喰地区がロケ地に選ばれました。それでも撮影の際は、電柱や舗装道路、コンクリート橋など、取りはずせないものは、土や木の皮、葉でおおい隠すなど大がかりな偽装作業が行われています。

キャストは老マタギに田村高広さん、戦死した長男の嫁に桜田淳子さん、そして清川虹子さん、由利徹さん、佐藤B作さんなど。老マタギの孫は、県内からの公募で選ばれた秋田市牛島小学校の宮田浩史君が務めています。それに生後間もない子グマ六頭と体重百六十キロの親グマ一頭が、北海道登別のクマ牧場から搬入されています。

スタッフは、映画「マタギ」の後藤俊夫監督ら三十人。一行は四月二十日に阿仁町から本町にロケ地を移動。赤倉山荘に宿泊しながら、恋地山荘と恋地生活改善センターを中継基地として、五月七日まで撮影を行う計画です。

その後、撮影は阿仁町と本町で交互に行われ、来年の三月で終了することになっています。本町でのロケ延べ日数は約百二十日。来年の八月に東映の配給で全国公開される予定です。

お知らせ

危険物取扱者試験
講習会が行われます

昭和六十一年度一回目の危険物取扱者試験は、八月八日(金)に予定されています。これに伴う講習会は次のとおりです。

▽期日
乙種四類 七月二日(水)
丙種 七月四日(金)～五日(土)

▽会場 秋田市文化会館 秋田市山王七丁目

▽申し込み先 秋田県消防防災課内 秋田県危険物安全協会

▽受付期間 五月十九日～二十六日(消印有効)

※受講申し込み用紙、講習会に使用するテキストの用紙は消防署にあります。詳しいことは(☎52-2028)にお問い合わせください。

中国研修の団員募集
見学のほか交流も

あすの秋田を創る生活運動協会では、中国研修の団員を募集しています。この中国訪問は、名所、旧跡の見学だけでなく中国人民との交流を特に大事にする研修旅行です。

▽経費
第一コース 三十九万円
第二コース 三十七万円
第三コース 三十六万円
(ビザ、旅券手続費用を除く、申し込み金二万円を含む)

▽研修期間 八月二十九日～九月七日 九泊十日
▽募集締め切り 五月三十一日
▽募集人員 百五十一人
▽問い合わせ先 (社)あすの秋田を創る生活運動協会 ☎60-2469

▽身体障害者更生相談所の主催で、身体障害者を対象にした巡回相談が行われます。
▽実施日時 五月十四日(水) 午前十時～午後二時
▽会場 町民センター(二階)
▽相談事項
・医学的診断、判定
・手帳交付、補装具交付について

本町部祭典の恒例行事
踊り山車に参加を
五城目青年会では、五月十六日の本町部祭典で練り歩く踊り山車への参加を呼びかけています。
踊り山車は、祭典恒例の行事ですが、年々参加者が少なくなっています。同青年会では、祭りを盛り上げるために町内の皆さんの参加を願っています。

▽集合場所 旧役場駐車場
▽集合時間 午前八時半
▽問い合わせ先 公民館 ☎52-4415

児童手当法の改正…六月二日から

二人目のお子さんから
児童手当を支給します

児童手当法が、六月一日から変わります。今までの法律では、三人以上のお子さんを育てている家庭に、児童手当が支給されましたが、今回の改正で、二人目のお子さんにも支給されることになりました。

59年6月2日以後

生まれた第二子が対象

昭和六十一年六月一日現在、生まれた児童に限られ、対象となる家庭には、月額二千五百円の児童手当が支給されます。また、三人以上のお子さんを育て、現在、児童手当を受



検察審査会制度

詐欺や交通事故などで被害に遭い、加害者は、当然起訴されて処罰されるものと思っ

この審査会は、検察官が被疑

給している家庭で、二人目の

お子さんが新制度の対象(昭和五十九年六月二日以後に生



新制度の対象者には
認定請求書を送付

新制度の対象となるお子さんのいる家庭には、役場から五月十日までに認定請求書が送付されます。また、現在、児童手当を受給している家庭で、二人目のお子さんが新制度の対象とならない場合は、

者を起訴しなかったことの可否を審査することを主な仕事としてしています。

刑事事件については、検察官が起訴した事件についてのみ裁判を行うということが原則になっています。したがって、起訴するのが相当な事件であっても、検察官がこれを

審査会は、全国の地方裁判所

とその主な支部に合計二百七

行政相談委員

行政相談委員をご存じですか。行政相談委員は、国務大臣総務庁長官が住民の行政に



長谷川行政相談委員

事です。

相談事項は、秋田行政監察事務所と連絡をとりながら処理されます。相談は無料、秘密は固く守られます。

本町の行政相談委員は、長谷川豊さん(一番町、六十歳)です。電話や手紙による相談も受け付けますので、身近な相談窓口として気軽に利用してください。

六月に現況届けが送付されます。もし、認定請求書等が送付されない場合は、役場住民課へご連絡ください。なお、児童については、自分の子供である必要はありません。その子を養育していれば児童手当が支給されます。ただし、前年の収入が一定の額以上の家庭は児童手当は受けられません。

対象児童の年齢

三年間で段階的に修正

新制度では、三年後に対象児童の基準を就学前に統一し、より多くの家庭に児童手当を支給できる体制をとりました。昭和六十一年六月から段階的に支給対象が変わり、昭和六十三年四月で、制度が完成します。

▽一年目(昭和六十一年六月一日から六十三年三月三十一日まで)

昭和六十一年六月一日現在で、二人目のお子さんは二歳未満、三人目からのお子さんは中学校卒業までが対象児童となります。

▽二年目(昭和六十二年四月一日から六十二年三月三十一日まで)

昭和六十二年四月一日現在で二人目のお子さんは四歳未満、三人目からのお子さんは小学校三年生までが対象児童となります。

▽三年目(昭和六十三年四月一日以降)

二人目のお子さんも三人目からのお子さんも、就学前までが対象児童となります。

Liquor & Foods
CVS あらかわ
T 52-3903

「積み立ての日」
しんきんの定期積金
まごころかよう
五城目信用金庫

広報に
商業広告を
掲載します
申し込みは
文書広報課へ

赤倉山荘

町市村 職員 共済組合の保養所に



「鶴の湯」で知られる赤倉山荘

赤倉山荘は、秋田県市町村職員共済組合の指定を受け、四月一日から同組合の保養所としても利用されています。同共済組合が指定している保養所は県内に十五カ所あり、組合員やその家族が保健、保養、会議などに気軽に利用できるように、県内の施設の中から選定し契約しているもの。赤倉山荘では、昨年の十月に超音波風呂を設置し、名湯「鶴の湯」とともに大変好評です。また、秋田県身体障害者協会の保養施設にもなっており、今回の指定により、さらに多くの皆さんに利用いただけるものと期待しています。



全県招待バレーボール 五一中男子が準優勝

第十二回全県招待バレーボール五城目大会兼第十五回男鹿南秋中学校バレーボール大会は、四月十九日、二十日、広域体育館で、男子十チーム、女子二十二チームが参加して行われました。本町からは五城目第一中学校の男女チームが出場し、男子チームが準優勝

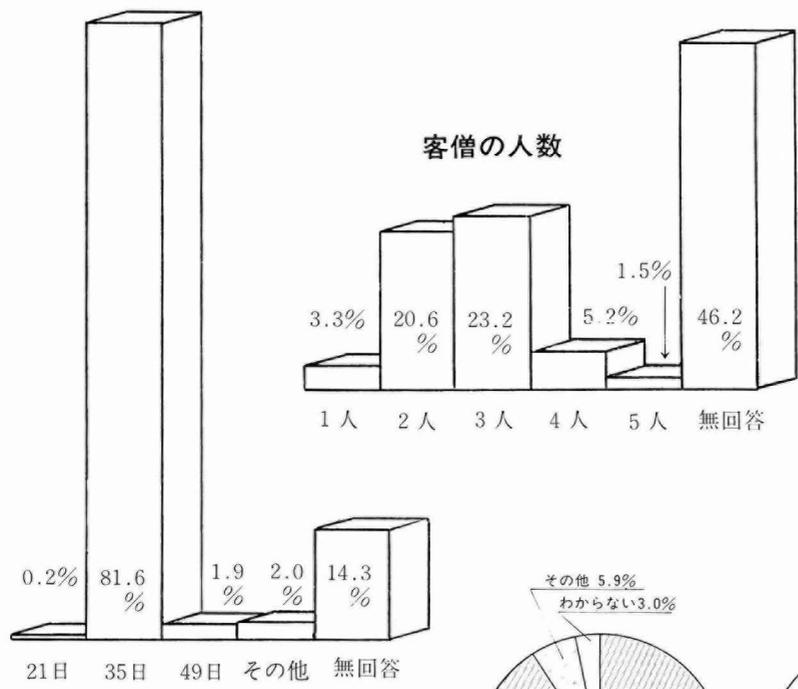
勝しました。	▽男子一回戦	土崎 2-0 船川	井川 2-0 男鹿東	▽同二回戦	鷹巣 2-0 土崎	五城目一 2-0 八竜	十文字 2-0 天王	二ツ井 2-0 井川	▽同準決勝	五城目一 2-0 鷹巣	十文字 2-0 二ツ井	▽同決勝	十文字 2-0 二ツ井	▽同準決勝	象潟 2-0 土崎	秋田南 2-0 羽城	大潟 2-0 鷹巣	秋田北 2-0 峰浜	▽同準決勝	大潟 2-0 秋田北	象潟 2-0 秋田南	▽同決勝	象潟 2-0 秋田南	象潟 2 15 3 15 7 1 大潟
--------	--------	-----------	------------	-------	-----------	-------------	------------	------------	-------	-------------	-------------	------	-------------	-------	-----------	------------	-----------	------------	-------	------------	------------	------	------------	---------------------

冠婚葬祭

公民館の調査から

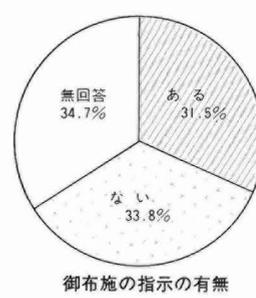
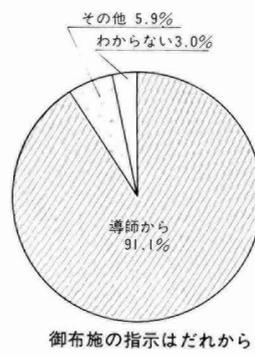
客僧は二、三人
忌明は三十五日

忌明までの期間



▽客僧の人数
葬儀の客僧の人数については、「二人」と「三人」に回答が集中しており、客僧は二、三人が一般的なようです。

▽御布施についての指示
御布施について指示があるか、ないかについては、大体半々に分かれています。そして、その指示はほとんど導師からとなっています。



▽忌明までの期間
平常の生活にもどる忌明までの期間については、80%以上が「三十五日」と答えています。全県の調査では、「二十一日」が二七%、「三十五日」が三七%となっています。

大河兼任のなぞ

③

国界の風景

小野 一 二



石崎遺跡から森山と高岳山を望む

もう少し、大川柵にこだわってみたい。

石崎遺跡、大樋堰の杉の柱脚のある所に立って北を向くと、視界は森山から高岳山、三倉鼻につづく尾根の線によって、たちまちさへぎられる。すなわち、このラインが湖東平野の北限だ訳である。

南に目を向けると、平地が開けていて、湖東平野の北限は、とりもなおさず秋田平野の北限ということになる。

和銅五年（七一二）出羽国が建てられ、延暦二三年（八〇四）になってようやく秋田郡が、現在の秋田市

以北の地域に置かれた。森山・高岳山・三倉鼻ラインは、この秋田郡の北限である。出羽国には、秋田郡以北には郡制がしきれなかったから、石崎遺跡に立って眺望する風景は、当時の国界の風景そのものといえることができる。

森山を北に越えた所は、多分朝貢の関係にはあったと思われるが、律令国家に組みこまれるのを拒んでい

るエミシの部族国家的地方であった。いわゆる山夷の国である。

きびしい国界の郡衙は、当然鎮守のための軍事施設の性格をもつ「柵」として

建設された。高清水の国府秋田城との連絡のための烽火施設に昭和町豊川の羽白目遺跡がある。

国境の森山には見張りの場所がつくられ、大川柵に合図を送る烽火も設けられていたであろう。それを意味する火守山が、森山の古名と考えられる。

エミシに対する防衛の第一線は馬場目川であった。川は平野を乱流し、湿地帯もひろがっていたから、大川柵に拠る人びとにとつては、たのもし「大河」と思われたに違いない。

律令政府は、エミシに対し稲作による定着を図り鎮撫の政策をすすめた。また「夷をもつて夷を制する」ことを心がけたから、田夷を柵のまわりに住まわせて大河村をつくり、郡衙守備の任務にもつかせた。そうした田夷の族長が、律令国家がゆるんでしまう古代末には、この土地の有力な豪族に成長するのである。

圧倒的軍事力をもつ鎌倉幕府への大河兼任の反乱は、国界に生きた猛けく荒ぶるエミシの血がさせたものかも知れない。

石崎遺跡に立って、国界の風景を流れる風をうけてみると、そんなことがひしひしと感じられてくる。

善意銀行 預託者 (敬称略)

一月二十七日
理容奉仕 今町 小杉田啓一
一月三十一日
餅一〇キロ 富津内西婦人会

森山荘に 寄せられた善意 (敬称略)

猿田加奈子 長女 3月1日
和則・真理子 樋口
児玉有希絵 長女 3月4日
朝規・清子 中村
渡辺陽子 二女 3月7日
博直・京子 東磯ノ目
渡部和馬 長男 3月9日
公咲・篤子 紀久栄町
小熊由加 長女 3月10日
功・由美子 大川四区
佐藤真奈美 長女 3月10日
恒也・律子 中川原
佐藤郁美 二女 3月10日
保・雅子 昭辰町
本間智子 二女 3月12日
謙・明美 一番町

お誕生 おめでとう (敬称略)

伊藤優花 長女 3月15日
栄一・亮子 下山内
加藤明哉 二男 3月17日
勝・いな子 野田
斉藤洋輔 二男 3月19日
稔・真弓 雀館
武田悠 長男 3月28日
誠・悦子 高崎

おんやみ 申し上げます (敬称略)

渡辺良蔵 87歳 昭辰町
斉藤ヨリ 75歳 館越
鳥井千代太郎 86歳 大川一区
石井テツ 89歳 寺庭
阿部アイ 59歳 富田
千葉金吉 72歳 上高崎
小野久 41歳 浦横町
伊藤シマ 89歳 石崎

町の人口と世帯

4月1日現在

人口	15,483人	(-72)
(男)	7,389人	(-37)
(女)	8,094人	(-35)
世帯	3,931世帯	(-1)

※ ()内は前月との比較

お酒のあとも につこり歯みがきお父さん 馬場目小学校四年 小玉華子

二月一日 三万円 大川四区 小熊弘一 (亡父仁三郎様の香典返しとして)

二月十二日 二万円 杉沢 越高鉄美 (亡弟憲吉様の香典返しとして)

(亡母ハル様の香典返しとして)